

ひろば 大代

No.523

令和5年2月号

大田市の人口	
(R5.2.1 現在)	
大田市	32,707人
内大代町	303人
男	137人
女	166人

二十歳
おめでとうございます

二十歳のついで

民法の改正に伴い、令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられました。大田市では、成人式の名称を『二十歳のついで』に変え、これまでと同様、当該年度中に20歳に達する方を対象として式典が開催されます。今年は大代町出身のお二人が二十歳を迎えられました。おめでとうございます！

二十歳を迎えて

平出身 井谷雄一郎



大代町の皆さんこんにちは。私は、これまで多くの方々に支えられ、今年成人式を迎えることができました。二十歳になり一番に思うことは、まだまだ大人になりきれいていないということです。小、中学生の時に想像していた二十歳とは程遠いと感じています。今年、私は大学3年生になります。将来やりたいことはまだ明確ではありませんが地元で働きたいという想いは

強くなりました。残り半分となった大

学生生活を有意義に過ごしたいと思えます。ここまで成長できたのは家族や地域のおかげです。今まで支えてくださった方々にとても感謝しています。これからも全力で楽しみ、勉強に励んでいきたいと思えます。

二十歳を迎えて

植松出身 小笠原利香



私は今年無事二十歳を迎えることができました。大人の仲間入りをしましたが正直まだ実感が湧いてきません。まだまだ親に頼っていることが多く、自分も早く自立し暮らしていけるようになりたいと思います。大学生になり、より社会に触れることが多くなりました。社会人になることへの期待もありますが不安のほうが大きくあります。大学で多くのことを学び社会に貢献出来るように頑張りたいです。そして生まれてから20年間育ててくれた両親、家族そして地域の方々の

おかげで成人式を迎えることができました。本当に感謝しています。これからも頑張りますのでよろしくお願いいたします。



どうなる大代の人口

柿田 横手新治郎

「ひろば大代」に、毎月掲載されている大代町の人口は304人、大田市は32773人（令和5年1月号時点）となっていてます。いつもこの数字を眺めながら、一番多かった人口は何人だったのか正確な数字がわからないかと思っていました。まちセンの佐藤センタ―長に尋ねると、立派な当時の2冊の村史を見せていただきました。大家村と八代村合併直前の村の歴史が、きれいな上等な紙に、丁寧にペン字で書かれて、一冊に製本され、その上に当時の統計調査の専門団体の資料まで添付

されていました。この資料では、昭和22年度に大家村が1256人、八代村が726人、合計すると1982人となります。これは、戦後ですので尊い人命が失われた後の人口です。また、戦後のベビーブーム時には増加していると思いますが、その数字は含まれていませんので、大代町のピーク時の人口は2000人を超えていたことになると想像されます。この統計資料に、当時の邇摩郡（温泉津、仁摩、静間、五十猛、久利、大屋、大森、水上、大代）の人口が記入されており、合計すると38602人となりました。祖式町は当時邑智郡だったようで数字が記入されていませんでした。現在の大田



大家村・八代村合併祝賀行事 (S22年)

市の中心地の大田、長久、久手、川合、三瓶は安濃郡でしたので手元にはその数字は分かりませんが、邇摩郡より多かったでしょうから、大雑把に見て3分の1になっているものと想像できます。八代村は邇摩郡で一番少ない村でしたし、大家村は大屋村の1250人より6人多いだけです。村の財政も厳しいと判断され、全国で一番に合併したと古老から聞かされてきました。このような現実をどうするのか、私には何の知恵も、発想も浮かびませんが、今年の1月17日付山陰中央新報の「明窓」欄の最後に、次のように、記者の意見が載せられていました。

『少子高齢化や東京一極集中など、私たちは現実に合わせて地域の形が変わってゆくことを、「仕方がない」と受け入れ過ぎてはいないか。地域が変わることを望まないなら、現実を変える気概が必要だ。漬かっていた水が熱湯になってからでは、鳴くこともできなくなる。』と締めくくられています。

隣国の中国では、61年ぶりに人口が減少し、GDP（世界第2位の国内総

生産)の成長率も3%と目標を大きく下回ったと報じられました。コロナ禍とロシアのウクライナ侵攻など、今年もあらゆる面で、世界中が振り回されることになりそうです。



多くの人で賑わう秋祭り
(S22年)

消えゆく建造物

上飯谷 原田守男

生まれ育った大代も過疎化の時代に入り人口は減少、建物も解体されていく。今大家の「岡医院」も解体の真最中だ。歴史的建造物でもある。子供の頃大家祭りの時、今では考えられない事ではあるが、学校は午後休みとなり、

なにがしかの小遣いを貰い石清水八幡宮から旧中学校校門までの通りの両側には出店のテント。遠くは三谷・三原、西田・温泉津、井田・波積、そして祖式。大勢の人通りで歩くにも人の肩と肩が触れて歩きにくかったのを子供心に覚えている。

その頃大代には「岡医院」と「渡医院」2軒の医院があり、岡医院は主に内科、渡医院は主に外科治療を行う医院であったように記憶している。岡医院はモダンな洋風建築で外観は「ドイツ壁」仕上げ、中の天井は高く漆喰で仕上げてあった。

私は左官業で、弟子入りした時にはビルばかりで町屋の仕事は殆どしなかった。唯一、中学を卒業して25年経った頃、1軒漆喰で外壁をドイツ壁で仕上げたことがあった。その時の工法はモルタルで下地を作り、今「白壁」と言う「漆喰」、その材料の作り方は、ツノマタと言う海草を大鍋へ入れ、煮て糊を作りそこへ石灰、苧すきを入れ漆喰を作り壁の下地へ1回薄く塗り、それが乾かぬうちに罌板こての上へ材料を乗せ

藁スサの箒ほうきで壁に投げつけ表面に凹凸をつける方法である。ドイツ壁を漆喰仕上げでした事はあったが、モルタルで仕上げたことはないが殆どあまり変わらないと思う。

岡医院の建築年数は何年位であったのだろうか。聞くところによると大正の初め頃の建物で築百年以上である事、解体後行つて見て、その工法はどうなっていたのか見てみると、一部は木摺きずり工法。長さ約2m、厚み約7mm、板幅3.5cmの板を横に打ち、板と板の間隔を約5mmあけて横に打ち下地としてその上へ漆喰を塗り仕上げて行く。他はメタルラス工法。メタルラス仕上げは今でも行っているが百年以上の建物



としてはメタルラスの錆がない。それだけ質の良い川砂が豊富にあったのか。今私は満75歳になった。約百年以上前は大代に腕の良い左官職人がいてその心意気が偲ばれる。悲しい事ではあるが今解体の憂目うきめにあっている。



❖お礼❖

埼玉県の松野広様から、大代高山会にご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。



❖イベントのお知らせ❖

3月24日(金)に『大代❖春の縁祭り』と題して、大田はびこ会による出張婚活無料相談会を行います。婚活に興味のある方はこの機会にぜひ！また、ご本人だけでなく、ご家族だけのご相談や町外の方、説明だけ聞きたいという方も大歓迎です！（登録は必須ではありません。）予約や申し込みは不要ですので、当日お気軽にお越しください❖



- ▼ 5日(日) 高山地区フロアカーリング交流会 大田三中体育館 9時～
 - ▼ 12日(日) 福祉弁当
 - ▼ 22日(水) 連合自治会
 - ▼ 24日(金) 大代❖春の縁祭り 19時～
 - ▼ 2日・9日・16日・23日・30日(木) えびすの会 13時半～15時半
- ※行事は延期・中止になる場合があります。

❖俳句❖

あすなる句会

椿 花田時子
孫の希望叶へさせたいお年玉
春立ちて親子雀の来る窓辺

下市 今田文子
春菊を浮かせ湯気立つ朝の膳
ひとり聞く向ひの山にうぐひすや

川上 岩田律枝
立春や心ほっこり老ゆる身は
穏やかな日差しの中に春立つ日

上市 横田美恵子
怪我するも皆んなに感謝浅き春
窓の外雪解け水の響きおり

